

---

---

**東京の街を飛び出し、兵庫県豊岡市で  
「ミュージシャン・イン・レジデンス 豊岡」と出会う…「VOICE OF 豊岡」始動！  
『シンクロのシティ』（月-木 15:00～16:50）内**

---

---

- TOKYO FMでは、“東京の街とシンクロする”午後のレギュラーワイド番組『シンクロのシティ』（月-木 15:00～16:50）では、東京に暮らす街の人の声をお届けする「VOICE OF TOKYO」というコーナーをお届けしていますが、2019年1月17日（木）の放送回では、番組パーソナリティの堀内貴之が兵庫県豊岡市に滞在し、そこに暮らす人々の声をお届けする「VOICE OF 豊岡」をお届けします。さらに、2019年3月10日（日）にはサンデースペシャル「シンクロのシティ meets ミュージシャン・イン・レジデンス 豊岡」と題して、堀内貴之と番組スタッフが豊岡市に滞在し、市が取り組む「ミュージシャン・イン・レジデンス」に触れ豊岡市の魅力を感じた模様をお届けします。どうぞお楽しみに。

◆ **bonobos蔡忠浩が「ミュージシャン・イン・レジデンス 豊岡」で創った曲初オンエア!!**



午後のレギュラーワイド番組『シンクロのシティ』（月-木15:00～16:50）では、東京の街を飛び出し大都市とは違うローカルの価値を高めようと、「飛んでるローカル豊岡」をスローガンに地域の資源を活かしながら様々な取り組みを行っている兵庫県豊岡市を訪ね、そこに暮らす人々の声をお届けする「VOICE OF 豊岡」を放送します。

堀内貴之と番組スタッフが豊岡市で出会った取り組みのひとつが、ミュージシャンに一定期間豊岡市に滞在してもらい、自由な創作活動を支援するプロジェクト「ミュージシャン・イン・レジデンス」。そのプロジェクトに参加したのがbonobos蔡忠浩。彼は一体どのような思いで、豊岡を感じ、創作活動に取り組んだのでしょうか？自然豊かで様々な分野で挑戦を続ける豊岡市に何を感じ、それはどのように楽曲づくりに影響しているのでしょうか？豊岡市の滞在から生まれた楽曲とは？豊岡市の滞在から生まれた新曲を、1月17日（木）の放送で初オンエア！！

2019年3月10日（日）19時からはサンデースペシャル「シンクロのシティ meets ミュージシャン・イン・レジデンス 豊岡」と題して、bonobos蔡忠浩をゲストに迎えて「ミュージシャン・イン・レジデンス」の体験、豊岡市で感じたこと、そして豊岡市の滞在から生まれた楽曲のストーリーにせまります。1月17日（木）および3月10日（日）の放送を、どうぞお楽しみに。

■TOKYO FM「地方創生推進プロジェクト」とは

TOKYO FMは、日本国内最大の放送ネットワーク(JFN: JAPAN FM NETWORK)の基幹局として、従来より全国各地域の動向に関心を払い、時に各局と連携をとりながらその地域の歴史的、文化的波力を発信する特別番組の放送などを通して、地域と首都圏との相互情報交流に努めてまいりました。さらに、2014年度より、日本政府が「地方創生」を重要政策と定め、各方面での様々な検討を開始するタイミングで、TOKYO FM「地方創生推進プロジェクト」を設立いたしました。同プロジェクトを通して、地方自治体および関連団体や地元企業、地域住民の方々へメディアとして最大限に協力し、「地方創生を支援するNo.1メディア」であることを目指し、実践しています。具体的には2017年1月からスタートした瀬戸内のブームアップ促進・拠点番組『NAGOMI Setouchi』や、昨年10月からは平日ワイド番組『Skyrocket Company』内「スカロケ移住推進部」にて、地方自治体とコラボレーションしながら、「地方での生き方」「移住」について考えていくコーナーを放送しています。

【番組概要】

■番組名：シンクロのシティ

■放送日時：月曜日～木曜日 15:00～16:50(東京ローカル)

■出演者：堀内貴之

■番組内容：「東京の声とシンクロする」がコンセプトのTOKYO FM午後のワイド番組。その日のテーマに沿って、ボイス収集隊が、東京のあちこちで集めてきた、東京に暮らす方々の「生の声」をご紹介します。1月17日は、東京から、飛び出し、豊岡市に暮らす人々にマイクを向け「VOICE Of 豊岡」をお届けします。2018年8月にオープンした銀座ソニーパークから公開生放送。

■番組HP：<https://www.tfm.co.jp/city/toyooka/>



番組名：TOKYO FMサンデースペシャル「シンクロのシティ meets ミュージシャン・イン・レジデンス 豊岡」

■放送日時：3月10日(日) 19:00～19:55(東京ローカル)

■出演者：堀内貴之

■番組内容：シンクロのシティの番組パーソナリティ堀内貴之が東京の街を飛び出し、大都市とは対極のローカル価値を高めようとする様々な取り組みを行っている兵庫県豊岡市に滞在し、市が取り組む「ミュージシャン・イン・レジデンス」や地域の人々と交流しながら、豊岡市の魅力を感じた模様をお届けします。どうぞお楽しみに。

■番組HP：<https://www.tfm.co.jp/city/toyooka/>

【「ミュージシャン・イン・レジデンス」とは？】

「滞在」(＝よそにいて、そこにある期間滞在すること)

10年前、6つの個性豊かな地域がひとつになりました。その個性が故に生まれる摩擦が、より研磨された風土と情緒を育むまち「豊岡」。そこに滞在することは、作家にどんな影響を与えるのか、どんな作品が生まれるのか…。

これまでも、豊岡では公設・私設を含めさまざまな文化的活動のチャレンジが生まれています。

そして新たに豊岡は「ミュージシャン・イン・レジデンス 豊岡」を通じて、日本で最もポピュラーな代表的文化「音楽」にどう関わられるかにチャレンジします。

その最初の一步に共感し、創作に向けて滞在したのが、蔡忠浩さん(bonobos)です。

その過程と音楽を「ミュージシャン・イン・レジデンス 豊岡」を通じてお届けしていきます。

■「ミュージシャン・イン・レジデンス」HP [musicianinresidence.com](http://musicianinresidence.com)